

# 日本食肉加工情報

毎月1回発行

# 9

2022 SEPT.

No.867

## CONTENTS

### ●特集 1

JASの動向

### ●特集 2

海外衛生制度等調査(ベトナム)の報告  
(令和3年度国産食肉加工品国際競争力向上・製造基盤強化対策事業)

### ●窓

第82回 日本ハム・ソーセージ工業協同組合  
副理事長 伊藤 功一氏(伊藤ハム株式会社 代表取締役社長)  
「事業を継承し継続する、業界の発展とともに」

### ●業界をめぐる動き

- ・組合 強谷専務 ICoMST 2022 にて基調講演
- ・支部だより～中国支部便り～
- ・関係省庁からの情報提供などについて(会員組合員宛配信情報)
- ・食肉科研(KAKEN)コラム #85
- ・令和3年度技能検定試験問題【1級】

### ●ひろば

第80回 株式会社米沢食肉公社

### ●海外情報

中国 豚肉価格は上昇に転じるもいまだ低水準で推移



SPECIAL  
EDITION

## 特集 1

### JASの動向

国内市場が縮小傾向にある中、海外市場での日本の農林水産物・食品の需要拡大に向けて、農林水産物の輸出強化を図ることが、課題となっています。

農林水産省では、2020年に決定した「食料・農業・農村基本計画」において、2030年までに、農林水産物・食品の輸出額を5兆円、中間の2025年までに2兆円とする目標を掲げ、昨年は輸出額が1兆円を超えたところですが、目標達成には、さらに官民一体となった取り組みを進めていくことが必要と考えています。

このため、今国会(第208回国会)での輸出促進法などの制度の

農林水産省新事業・食品産業部食品製造課規格専門官 牟田 大祐

見直しを図り、JASについては、海外の有機食品・酒類市場が拡大していることを踏まえ、「JAS規格の対象に有機酒類を追加」等のJAS法見直しを行い、本年5月25日には日本農林規格等に関する法律(JAS法)の改正が公布され、10月1日施行となりました。

#### はじめに

「JAS」とは、日本農林規格、Japanese Agricultural Standards の頭文字を…

続きは定期購読で!

### 定期購読のお問い合わせ

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合 総務部

TEL : 03-3444-1211 FAX : 03-3441-8287 E-mail : ask@hamukumi.or.jp